

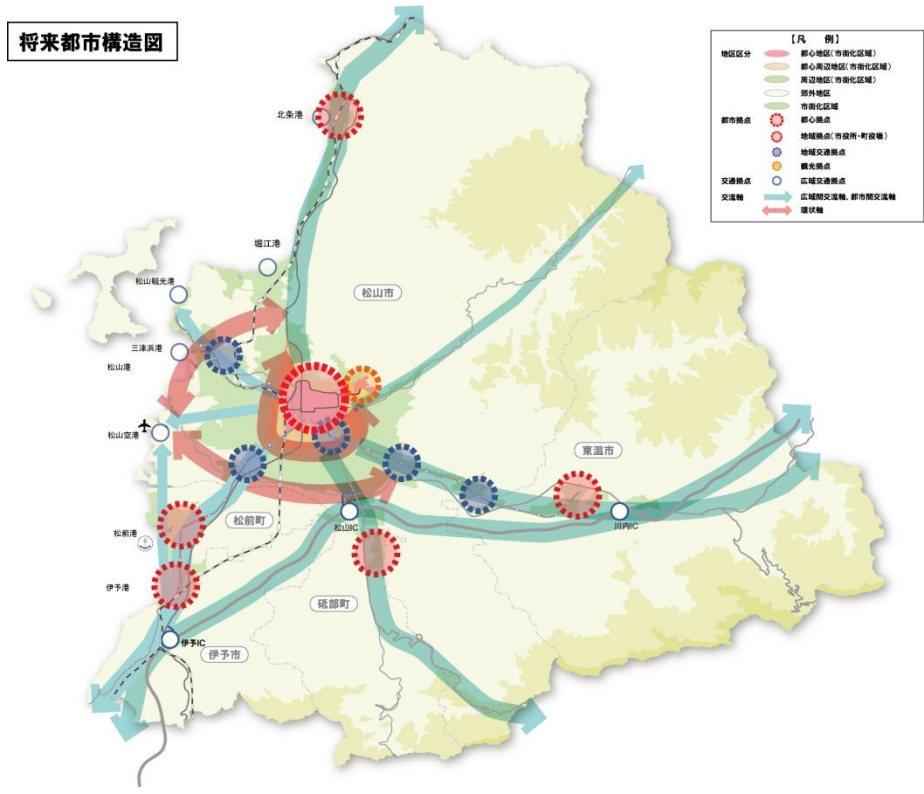
松山市総合交通戦略

1. 概要

理念・方針	(基本方針)
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 都市圏骨格道路網の整備 2. 交通結節点の機能強化 3. 道路空間の再配分 4. 自転車ネットワークの形成 5. 駐車・駐輪施設の配置
目標年次	平成30年

位置づけ	H19年度に実施したPT調査等により、現状並び将来の都市交通の課題を把握するとともに、当該課題等に基づき、将来の総合的な都市交通体系のあり方や具体的な計画を策定。		
	総合交通体系(PT調査)	○	H19
	都市計画マスタープラン	○	H20
	都市交通マスタープラン	○	H20
戦略策定範囲	都市圏		
	市域	○	
	特定エリアのみ		

■将来都市構造図



【拠点・軸の配置】

拠点・軸		場所
都市拠点	都心拠点	・松山市中心市街地
	地域拠点	・各市町中心部
交通拠点	交通拠点	・空港、港、高速IC、郊外駅
交通軸	広域間交通軸	・高速道路
	都市間交通軸	・放射道路、環状道路

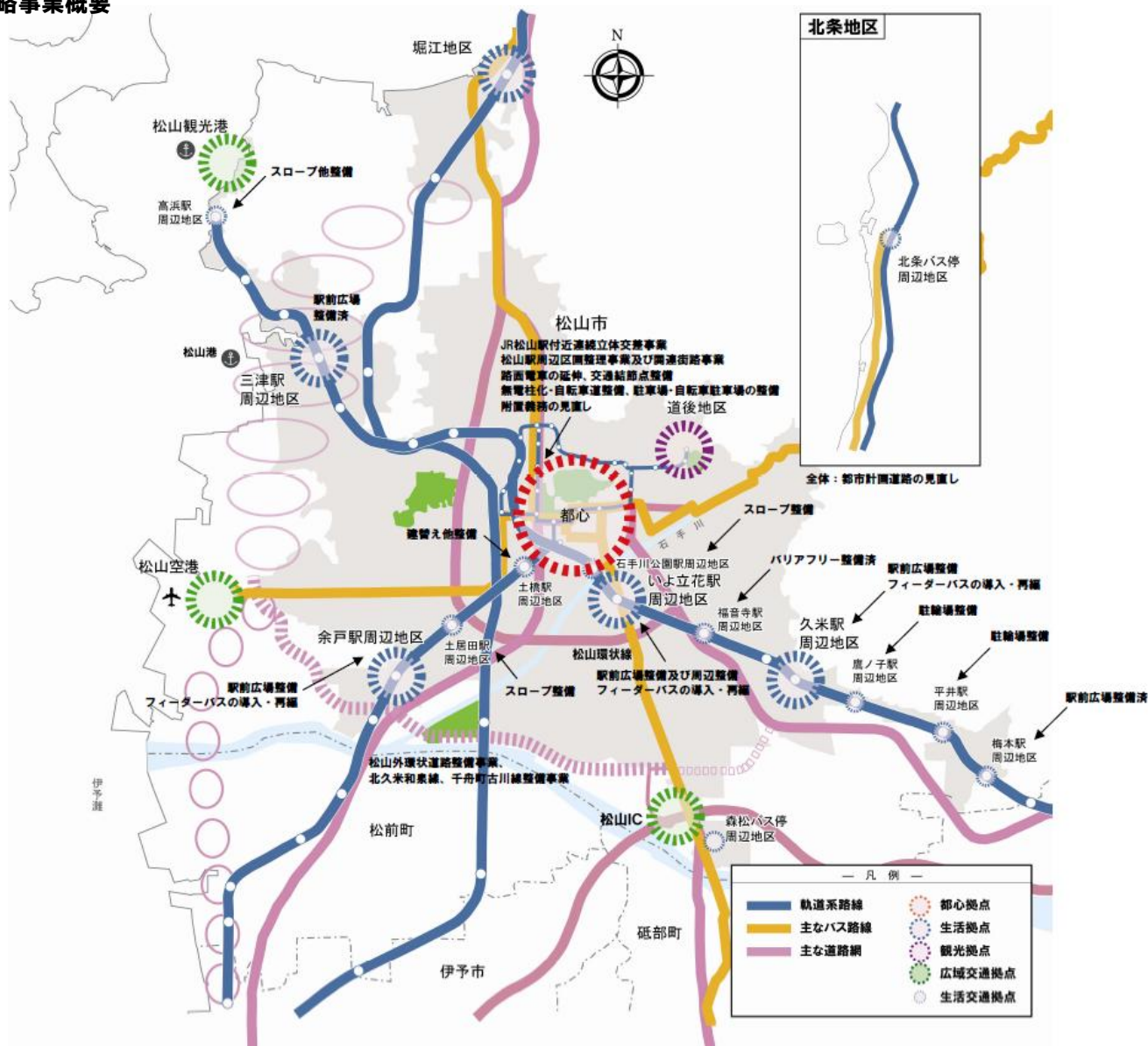
2. 目標と指標

主な指標	交通	交通手段別分担率	○
		一定時間アクセス可能圏域人口(拠点等)	○
		中心部歩行者数	
		自転車交通量	
		公共交通カバーエリア	
		バス利用者数	
		鉄道、路面電車利用者数	
	社会	DID内人口密度	
		中心部居住人口・公共交通サービス圏域人口	○
		商品販売額	
環境	交通事故件数、死傷者数		
	CO2排出量	○	
その他指標		渋滞損失時間	○
		自転車速度・徒歩距離	

項目	評価指標	成果目標値 (現況)	成果目標値 (H32)
環境・効率	・二酸化炭素(CO ₂)排出量	1,500千t/年	1,200千t/年 (20%減少)
	・渋滞損失時間	354千人・時間	218千人・時間 (38%減少)
高齢化	・第2次医療施設への30分圏域人口	467千人	475千人 (2%増加)
	・郊外拠点における公共交通の分担率	3.7%	5.0%
健康・福祉・安全	・交通結節点周辺に居住する高齢者人口	120千人	126千人 (5%増加)
	・中心市街地内における自転車速度・歩行距離の向上率	自転車	
		平均 13.5km/h	平均 14.5 km/h (約1.0km/h増加)
			歩行者
		平均 500m	平均 550m (約10%増加)
観光	・広域交通拠点への30分圏域人口	458千人	481千人 (5%増加)

3. 展開施策(1)

■松山市総合交通戦略事業概要



3. 展開施策(2)

■都心地区における松山市総合交通戦略事業概要



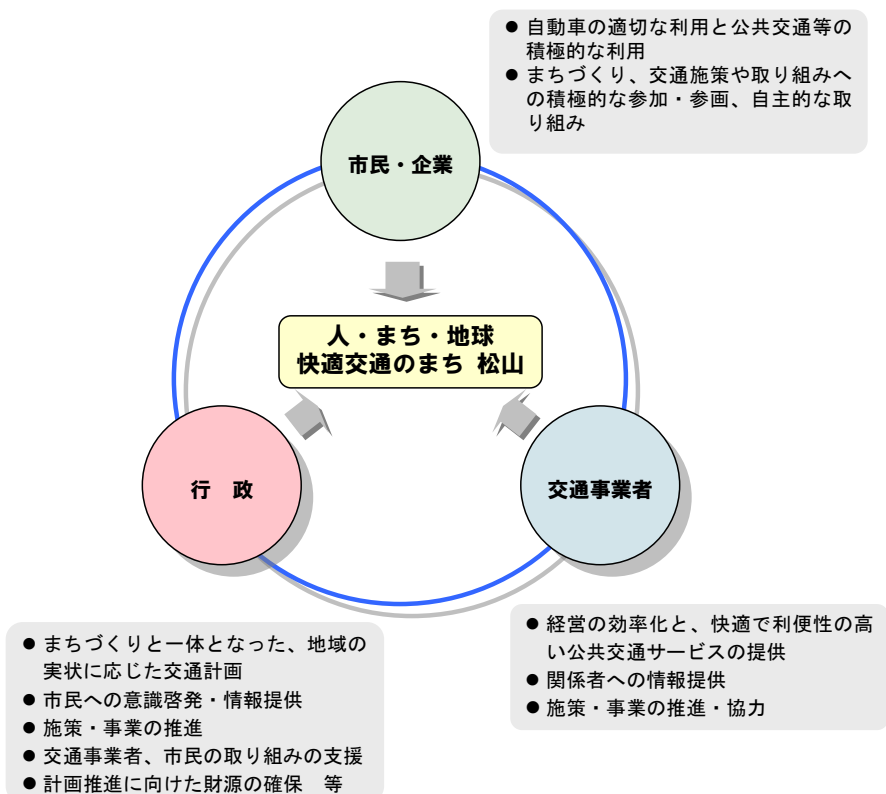
3. 展開施策(3)

施策分類	主要施策
歩行者施策	<ul style="list-style-type: none"> ・道路空間の再配分、自転車ネットワークの形成 無電柱化・自転車道整備 (二番町通り、中之川通り、花園町通り)
自転車施策	
公共交通施策	<ul style="list-style-type: none"> ・交通結節点の機能強化 JR松山駅付近連続立体交差事業 松山駅周辺土地区画整理事業及び関連街路事業、路面電車の延伸 交通結節点整備 (バリアフリー整備、駅前広場整備【余戸駅、久米駅】、駅前広場整備及び周辺整備(いよ立花駅)、 駐輪場整備、フィーダーバスの導入・再編(余戸駅、久米駅、いよ立花駅))
交通結節点	
自動車施策	<ul style="list-style-type: none"> ・都市圏骨格道路網の整備 松山外環状道路整備事業 都市計画道路の見直し(道路空間再配分、自転車道強化を含む)
駐車場施策	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車・駐輪施設の配置 駐車場・自転車駐車場の整備 附置義務の見直し
MM施策	
その他	

4. 総合交通戦略の推進及び評価

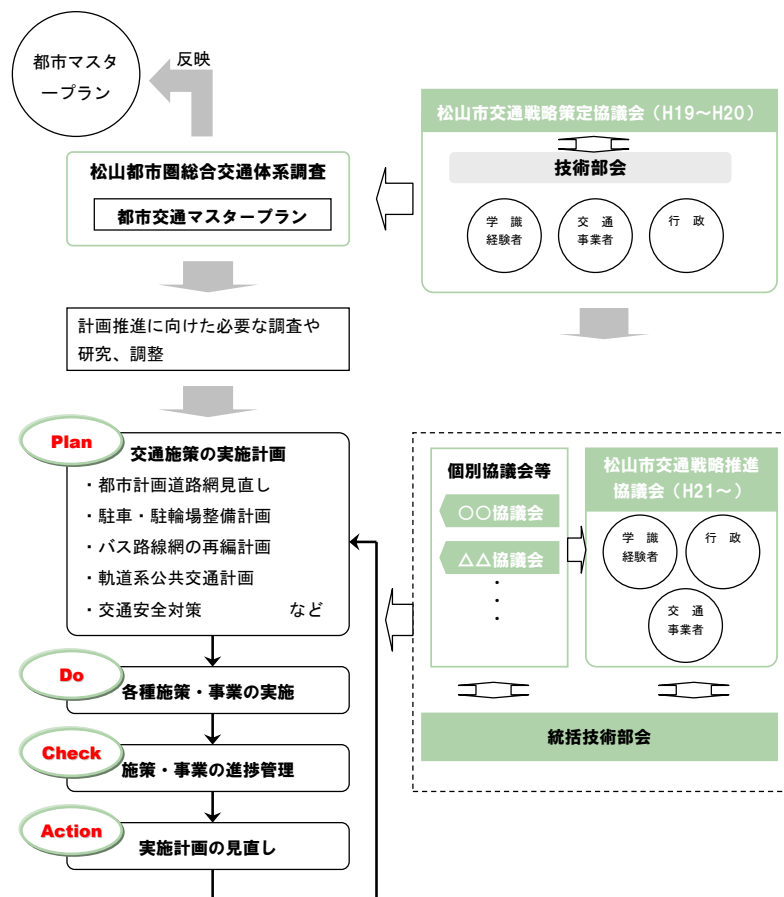
関係者の役割分担、連携のあり方

都市圏の交通体系の基本理念の実現に向けては、計画策定や事業推進の役割を担う「行政」、公共交通輸送の役割を担っている「交通事業者」、地域社会形成の担い手である「市民」・「企業」の3者がそれぞれの果たすべき役割を明確にし、十分に理解・認識して、一体的に取り組む必要がある。



進行管理と推進体制

P D C Aサイクルの考え方に基づき、進行管理体制を構築し、定期的に計画の進行状況を確認するとともに、データ収集や調査により目標達成状況を確認しつつ、必要に応じた計画・目標の見直し、提案を行っていくものとする。



松山市総合交通戦略

■事業プログラム

項目	事業項目	事業実施主体	事業プログラム		事業実施に活用が想定される支援メニュー	
			前期 (H21~H25)	後期 (H26~H30)		
都市圏骨格道路網の整備	松山外環状道路整備事業 北久米和泉線、千舟町古川線整備事業	国土交通省、 愛媛県、松山市			道路事業、街路事業 (社会資本整備総合交付金)	
	都市計画道路の見直し	松山市	見直し 都市計画決定 		街路事業	
交通結節点の機能強化	J R松山駅付近連続立体交差事業	愛媛県	調査 整備(車両基地、貨物駅等) 	整備(高架区間・一般部・駅部) (基地移転) 	連続立体交差事業 街路事業	
	松山駅周辺土地区画整理事業及び 関連街路事業 路面電車の延伸	松山市	先行買収・仮換地指定 	整備 	区画整理事業 (社会資本整備総合交付金) 街路事業、L R T 総合整備事業	
	交通結節点 整備	バリアフリー整備	松山市、伊予鉄道 四国旅客鉄道	福音寺駅 	その他の駅 	都市交通システム整備事業
		駅前広場整備 (余戸駅、久米駅)	愛媛県、松山市、 伊予鉄道	アンケート 整備手法検討 	整備(周辺道路整備) 	社会資本整備総合交付金
		駅前広場整備 及び周辺整備 (いよ立花駅)	松山市、伊予鉄道	アンケート 拠点整備検討 	整備(周辺道路整備) 	〃
		駐輪場整備	国土交通省、 松山市、伊予鉄道	JR松山駅 産ノ子駅 平井駅 	その他の駅 	都市交通システム整備事業外
フィーダーバスの 導入・再編 (余戸駅、久米駅、いよ立花駅)		松山市、伊予鉄道	アンケート 整備手法検討(実証実験) 	導入・再編 		
道路空間の再配分 自転車ネットワークの形成	無電柱化・自転車道整備 (二番町通り、中之川通り、花園町通り)	松山市	予測 整備手法検討(実証実験) 	整備 	社会資本整備総合交付金	
駐車・駐輪施設の配置	駐車場・自転車駐車場の整備 附置義務の見直し	松山市	湊町3丁目 	中心市街地 	都市交通システム整備事業外	

5. その他(戦略報告書の構成・特徴等)

歩行者や自転車の交通行動解析として、PT調査と同時期に実施したプローブパーソン（PP）調査結果を用いた解析を行い、解析結果を基に交通戦略を策定。

■リンク別の歩行者通行トリップ数



■リンク別の自転車通行トリップ数



■リンク別の自転車混入率

